# SVG 資料第 6 回目 (その 1) HTML5 入門

メディア専門ユニット I(SVG)

2016/5/30

第 6 回目 (その 1)

メディア専門ユニッ ト I(SVG)

ユーザー入力要素

#### HTML5とは

第 6 回目 (その 1)

メディア専門ユニッ ト I(SVG)

HTML5 とは

ューザー入力要素

- ▶ 2014 年 10 月に W3C の Recommendation となった最新の HTML の規格
- ▶ ここではユーザーがデータを入力できる<form>要素を 中心に解説

### ユーザ入力要素の例

第 6 回目 (その 1) メディア専門ユニット I(SVG)

HTML5 とは **ユーザー入力要素** やってみよう

- ▶ テキストボックス::文字列の入力
- ▶ パスワード::文字列を入力するが、入力された文字列が 非表示
- ▶ チェックボックス::項目を選択か非選択の2つの状態を とる
- ▶ ラジオボタン::いくつかのグループ化されたもののうちーつだけが選択可能
- ▶ ボタン::押すことで何らかのアクションを起こさせる
- ▶ プルダウンメニュー::いくつかの項目を開いてその中から選択可能

#### <form>要素の例

1<!DOCTYPE html>

2 < ht.ml >

8

10

11

12

```
第 6 回目 (その 1)
メディア専門ユニット I(SVG)
```

ユーザー入力要素

36 行目以降にある<form>要素に対してその中にある入力要素の 値に変化があったときにおこる change イベントやクリックイベ ント処理関数を登録

## <form>要素の例 (1)

```
13
         function change(E) {
14
           console.log('change::target:${E.target.tagName}'+
15
                      , E.currentTarget:${E.currentTarget}'+
16
                     ', value: ${E.target.value}');
17
         }
18
        function click(E) {
           console.log('click::target:${E.target.tagName}'+
19
                      , E.currentTarget:${E.currentTarget}'+
20
                     ', value: ${E.target.value}');
21
22
23
        //]]>
24
      </script>
```

- ▶ 13 行目から 17 行目で change イベントの処理関数を定義
- ► イベントが発生したオブジェクト (target) とその要素名 (tagName)、イベント処理が定義されている要素 (currentTarget) とイベントが発生した要素の値 (value) をコンソールに表示
- ▶ 18 行目から 22 行目で click イベントの処理関数を定義。 内容は change と同じ

第 6 回目 (その 1) メディア専門ユニット I(SVG)

HTML5 とは **ユーザー入力要素** 

# <form>要素の例 (2)

```
25
       <style>
26
         .head {
27
         background:rgb(128,128,255);
28
         width: 180px;
29
         text-align:center;
30
         font-size:18px;
31
32
       </style>
33
    </head>
```

## 各入力要素を区別するための文字列のスタイルシート

- ▶ 背景の色 (background)
- ▶ ボックスの大きさ (width)
- ▶ 表示する文字列の位置 (text-align 値は center-中央ぞろえ)
- ▶ フォントの大きさ (font-size)

第 6 回目 (その 1) メディア専門ユニット I(SVG)

ユーザー入力要素

ってみよう

## <form>要素の例 (3)

第 6 回目 (その 1) メディア専門ユニット I(SVG)

HTML5 とは **ユーザー入力要素** 

ってみよう

<form>
 <div>テキストボックス<input type="text" size="20"></input></div>
 <div>パスワード<input type="password" size="20"></input></div>
 <div class="head">チェックボックス</div>

<div><input type="checkbox" value="check1">fxy/2 1</input></div>

<div><input type="checkbox" value="check2">チェック 2</input></div>

▶ 入力要素は<input>要素

<h3>フォームのサンプル</h3>

34

35

36

37

38

39 40

41

<body>

- ▶ 種別は属性 type で指定
  - ▶ "text"はテキストボックス (37 行目)
  - ▶ "password"はパスワード(38 行目)
  - ▶ "checkbox"はチェックボックス (40 行目と 41 行目)

# <form>要素の例 (4)

```
第 6 回目 (その 1)
メディア専門ユニット I(SVG)
```

HTML5 とは

```
42
       <div class="head">ラジオボタン 1</div>
      43
       <div><input type="radio" name="R1" value="radio1-2">ラジオボタン 1-2</input></
44
       <div><input type="radio" name="R1" value="radio1-3">ラジオボタン 1-3</input></
45
46
       <div class="head">ラジオボタン 2</div>
       <div><input type="radio" name="R2" value="radio2-1">ラジオボタン 2-1</input></
47
48
       <div><input type="radio" name="R2" value="radio2-2">ラジオボタン 2-2</input></
       <div><input type="radio" name="R2" value="radio2-3">ラジオボタン 2-3</input></
49
```

- ▶ ラジオボタンは"radio"で指定
- ▶ 属性 name が同じものが同一グループとみなされ、同時に一つしか選択できない
- ▶ 43 行目から 45 行目と 47 行目から 49 行目の 2 つのグ ループがある

## <form>要素の例 (5)

```
メディア専門ユニッ
ト I(SVG)
```

第6回目(その1)

```
ユーザー入力要素
```

ってみよう

```
50
        <div class="head">ボタン 2</div>
        <div><input type="button" value="押してね"></input></div>
51
52
        <div class="head">プルダウンメニュー</div>
53
        <div>
54
         <select>
           <option value="option1">オプション 1</option>
55
           <option value="option2">オプション 2</option>
56
           <option value="option3">オプション 3</option>
57
58
          </select>
59
      </form>
60
    </body>
61</html>
```

### <form>要素の例 (5)-解説

第 6 回目 (その 1) メディア専門ユニッ ト I(SVG)

HTML5 とは **ユーザー入力要素** 

- ボタンは button で定義 (51 行目)
  - ▶ 属性 value の属性値がボタン上に表示
  - ► ボタンの種類はこのほかに submit(フォームの属性 action で指定された関数が実行される) や reset(入力 データの初期化) がある
- ▶ プルダウンメニューは<select>要素で定義
  - ▶ 子要素の<opation>要素がリストとして現れる
  - ▶ <option>要素の属性 value の属性値が<select>要素 の値となる

### やってみよう

第 6 回目 (その 1)
メディア専門ユニッ

⊦ I(SVG)

HTML5 とは

ユーザー入力要素

やってみよう

- ▶ change イベントがいつどこで発生するか確認する
- ▶ click イベントがいつどこで発生するか確認する